

指定管理者総括調書（令和 3 年度）

基準日 令和 4 年 3 月 31 日

施設名	大牟田市立多目的活動施設リフレスおおむた		
担当部署	生涯学習課 次世代育成担当	電話番号	外線：0944-41-2864(内線：4365)

I 指定管理者の情報

指定管理者名及び代表者名	公益財団法人熊本YMCA 理事長 光永尚生		
指定管理者の所在地	熊本県熊本市中央区段山本町4番1号		
指定期間	平成29年	～	令和3年
指定管理者種類	<input type="checkbox"/> 市内企業 <input type="checkbox"/> 市外企業 <input type="checkbox"/> NPO・ボランティア団体等 <input type="checkbox"/> コミュニティ組織等 <input checked="" type="checkbox"/> 財団法人・社団法人・社会福祉法人・医療法人・学校法人 <input type="checkbox"/> その他	選定方法	公募
業務の範囲	①「青少年多様な体験活動の充実」「市民の生涯学習・スポーツの充実」「広域的な地域住民の交流」の3つの柱に基づく事業の実施 ②施設の利用許可及び相談に関すること ③社会教育事業に関する情報の収集及び提供 ④施設、設備、備品等の維持管理及び保守点検等		

II 施設の情報

所在地	大牟田市大字四ヶ1221番地			施設の設置目的	市民の文化、スポーツ及び教養の向上並びに青少年の健全育成の為の野外活動の充実を図るとともに、広域的な住民の交流の場を確保し、もって生涯学習の振興に資する。	
設置年月	平成11年3月	増改築年月	—			
施設の設置根拠	大牟田市立多目的活動施設リフレスおおむた条例					
施設の概要	敷地面積	19,200 m ²				
	延床面積	2,100 m ²				
実施事業の概要	必須事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習棟」・・・研修室A・B・C(定員各33人)、音楽室(15人)、創作室(32人)、地域交流室(35人)、和室A(25人)、和室B(33人)、和室C(15人)、料理室(30人) ・「体育館」・・・アリーナ、クライミングウォール ・「キャンプ場」・・・バンガロー 1棟(6人)、常設テント 14張(10人)、テントサイト 17ヶ所、炊飯棟 2棟、トイレ棟 2棟、倉庫 2棟 ※常設テント(開設時 15張)については、平成30年4月21日に1箇所を解体・撤去している。 ・「遊びの広場」・・・キャンプファイヤー場 ・「駐車場」・・・大型車(2台)、普通車(25台)、障がい者専用スペース(2台) ・「学習田」 				
		提案事業	休館日	毎月第1・3月曜日 (夏休み期間を除く) 12月29日～1月3日	開館時間	午前9時～午後10時
			<ul style="list-style-type: none"> ① 青少年の野外活動事業(農業・生活体験「がまだす隊」、リフレスなんでもやる隊) ② 長期宿泊体験事業(ファミリーキャンプ、サマーキャンプ、ウィンターキャンプ) ※新型コロナの影響により未実施 ③ 野外活動指導者等養成事業(キャンパーズコネクション) ④ 青少年団体支援事業(レクリエーション指導、楽しいキャンプファイヤー指導) ※レクリエーション指導のみ実施 ⑤ 関係団体と連携した自然体験事業(春の野草を食べよう、星空観察会、ほたる観察会) ※星空観察会(夏)のみ実施 ⑥ 学習の相談および支援(青少年ボランティア活動支援、プログラムの相談とアドバイス) ⑦ 社会教育関連情報収集発信 			
			<ul style="list-style-type: none"> ・陶芸教室(大人対象、親子対象) ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施 ・クライミング講習会 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施 ・高齢者向け健康体操(フレイル対策プログラム) ・リフレスクッキング教室 ・物づくり教室 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施 ・ヨガ&健康体操教室 ・ペン字講座 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施 ・競技かるた教室 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施 			
			料金	利用料金制度	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 TRUE	

III 施設の利用状況

施設利用状況等の推移	区分		H29年度実績	H30年度実績	R元年度実績	R2年度実績	R3年度実績	
	開館日数	単位	日	340	345	336	340	312
施設の総利用者数等	単位	人	28,941	29,644	26,705	13,120	12,408	
個別事業における利用状況等の推移								
必須事業			13	13	13	13	12	
必須事業入場者(延べ人数)			1,410	1,048	921	325	386	
提案事業数			11	11	11	9	9	
提案事業入場者数(延べ人数)			2,081	2,398	1,528	547	300	
利用料金収入	施設の利用料金収入	単位	千円	4,780	4,869	4,520	1,982	1,976

IV モニタリング結果
管理運営評価シートの結果

評価結果	227点 / 285点	<table border="1"> <tr> <td>I 施設の運営</td> <td>122点 / 150点</td> </tr> <tr> <td>II 施設の管理</td> <td>96点 / 120点</td> </tr> <tr> <td>III 継続性・安定性</td> <td>9点 / 15点</td> </tr> <tr> <td>IV その他</td> <td>0点 / 0点</td> </tr> </table>	I 施設の運営	122点 / 150点	II 施設の管理	96点 / 120点	III 継続性・安定性	9点 / 15点	IV その他	0点 / 0点
	I 施設の運営		122点 / 150点							
II 施設の管理	96点 / 120点									
III 継続性・安定性	9点 / 15点									
IV その他	0点 / 0点									
	(平均点: 4.0点)									

モニタリング項目に関するコメント

	コメント
I 施設の運営	<p>開館時間・休館日について、「大牟田市立多目的活動施設リブレスおおむた条例」(第4条・第5条)に定められている開館時間及び休館日から変更(閉館時間を21:30→22:00に延長。休所日を毎週月曜日→第1・第3月曜日に変更。)をし、利用者に対するサービスの拡充が図られている。</p> <p>職員の勤務体制、職員研修などについては、事業計画書や仕様書に基づき適切に管理されている。また、必須事業・提案事業などについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による事業実施中止などがあったものの、感染症対策を行いながら出来る範囲の中で実施された。</p> <p>利用者アンケートに対する集計結果(自己評価等)については、結果を職員間で共有し、施設の運営改善に役立てられている。利用者からの声があれば必要に応じて窓口の掲示板に掲示し公表するようにしているが、令和3年度については、特に大きな課題はなかったとの個人情報の管理、緊急時の対策、施設の維持管理業務など適切に管理されている。</p>
II 施設の管理	
III 継続性・安定性	<p>適正な会計処理がなされており、事業目的に適合した収入・支出となっている。</p> <p>収入や利用者の数は依然として、コロナ前の水準までは戻っていない。また、施設管理を行う運営母体の経営状況についても、公益性のある公益財団法人であるものの、継続性・安定性の観点からは、経営状況が厳しい状況であると判断される。</p>
IV その他	

総 評

平成19年から、現法人が指定管理を行っており、現法人は他の施設の運営実績も豊富なことから、管理や運営に関する十分なノウハウを基に施設の管理・運営が良好に行われている。アンケート結果からも利用者の満足度は総じて高いものと感じられる。

利用者数(入場者数)については、新型コロナウイルス感染症拡大による非常事態宣言(R3.5.12～R3.6.20、R3.8.20～R3.9.30)やまん延防止重点措置等による利用制限等(施設貸出の中止など)の影響により、令和2年度比で5%程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準までは戻っていないものの、今後のウィズコロナ・アフターコロナの時代を見据えて必須事業や提案事業、自主事業の見直し等を図ることで利用者数(入場者数)が増加することを期待する。

四ヶ地域の関係団体との協働で事業を行うなど友好関係を継続して保ちながら、地域住民・団体との交流の場としての役目を果たしている。また、今後も各種事業を通して、青少年が社会性や自主性を養うとともに、生きる力の育成等を図ることができるような事業を継続して行えるように引き続き指定管理者と協議等を行っていただきたい。